

令和4年度

袖ヶ浦さつき台病院看護師特定行為研修

研修生募集要項



社会医療法人社団さつき会

袖ヶ浦さつき台病院看護師特定行為研修センター

1. 特定行為研修の基本理念

法人の理念である「社会的自立のもと人材の育成に努め時代の変化に対応し、開かれた組織としての発展を期する」をもとに、チーム医療のキーパーソンである看護師が、患者・地域住民や医師その他の医療スタッフから期待される役割を担うため、高度な実践能力を発揮する看護師を育成する。

2. 特定行為研修の目標

- 1) 臨床場面や地域医療において、特定行為を行うための知識、技術及び態度の基礎的能力を習得する。
- 2) 臨床場面や地域医療において、医師からの手順書により、実施可否の判断及び報告の一連の流れを適切に行うための基礎的な実践能力を習得する。
- 3) 臨床場面や地域医療において、患者の安全に配慮しつつ、必要な特定行為を安全に実践できる能力を習得する。
- 4) 臨床場面や地域医療において、多職種と効果的に協働する能力を習得する。

3. 看護師特定行為研修実施：3区分

- 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連
- 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- 糖コントロールに係る薬剤投与関連

4. 特定行為区分 目標

〈精神及び神経症状に係る薬剤投与関連〉

- 1) 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連の特定行為を安全かつ確実に実践するための基礎的知識・技術を身につける
- 2) 医師の指示のもと、手順書により、身体所見及び既往の有無等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、「抗けいれん剤の臨時的投与」の実施の判断、実施、報告の一連の流れを適切に行えるようになる。
- 3) 医師の指示のもと、手順書により、身体所見及び既往の有無等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、「抗精神病薬の臨時的投与」の実施の判断、実施、報告の一連の流れを適切に行えるようになる。
- 4) 医師の指示のもと、手順書により、身体所見及び既往の有無等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、「抗不安薬の臨時的投与」の実施の判断、実施、報告の一連の流れを適切に行えるようになる。
- 5) 手順書の案を作成し、自身の臨床経験や環境、患者に応じて再評価・最適化できる能力を養う。

〈栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連〉

- 1) 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連の特定行為を安全かつ確実に実践するための基礎的知識・技術を身につける。
- 2) 医師の指示のもと、手順書により、身体所見及び既往の有無等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、「持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整」の実施の判断、実施、報告の一連の流れを適切に行えるようになる。
- 3) 医師の指示のもと、手順書により、身体所見及び既往の有無等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、「脱水症状に対する輸液による補正」の実施の判断、実施、報告の一連の流れを適切に行えるようになる。
- 4) 手順書の案を作成し、自身の臨床経験や環境、患者に応じて再評価・最適化できる能力を養う。

〈血糖コントロールに係る薬剤投与関連〉

- 1) 血糖コントロールに係る薬剤投与関連の特定行為を安全かつ確実に実践するための基礎的知識・技術を身につける。
- 2) 医師の指示のもと、手順書により、身体所見及び既往の有無等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、「インスリン投与量の調整」の実施の判断、実施、報告の一連の流れを適切に行える。
- 3) 手順書の案を作成し、自身の臨床経験や環境、患者に応じて再評価・最適化できる能力を養う。

5. 定員

- 1 区分につき 3 名程度
(共通科目・区分科目のみは各 2 名程度)

6. 研修期間

研修期間：1 年（4 月～3 月） 在学期間：2 年間まで

7. 研修内容と時間数

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と、特定行為区分ごとに学ぶ「区分別科目」にわかれており、授業形態は講義（通信）、演習、実習（センターで実施）によって行われる。

1) 共通科目（必須科目）：特定行為区分に共通して必要とされる能力を身に付けるための科目

教育内容	時間数	授業形態	実施時期
1. 臨床病態生理学	39	講義(通信)・演習	4～5月
2. 臨床推論	46	講義(通信)・演習・実習	5～6月
3. フィジカルアセスメント	46	講義(通信)・演習・実習	6～7月
4. 臨床薬理学	45	講義(通信)・演習	7～8月
5. 疾病・臨床病態概論	45	講義(通信)・演習	8～9月
6. 医療安全学・特定行為実践	57	講義(通信)・演習・実習	9～11月
計	278		

* 時間数は予定であり、変更になる場合あり

2) 区分別科目：特定行為に必要とされる能力を身に付けるための科目

〈精神及び神経症状に係る薬剤投与関連〉

区分名	特定行為名
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連 26時間	<ul style="list-style-type: none"> ・抗痙攣剤の臨時投与 ・抗精神病薬の臨時投与 ・抗不安薬の臨時投与

授業内容	時間数	実施時期	※補助教材
講義 (e-ラーニング)	19	12月	3
演習	4.5	12月	2
実習	15症例	1月～3月	—
評価	2.5	12月～3月	—

〈栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連〉

区分名	特定行為名
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 16 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 ・ 脱水症状に対する輸液による補正

授業内容	時間数	実施時期
講義 (e-ラーニング)	12.5	12 月
演習	2	12 月
実習	10 症例	1 月～2 月
評価	1.5	12 月～2 月

〈血糖コントロールに係る薬剤投与関連〉

区分名	特定行為名
血糖コントロールに係る薬剤投与関連 16 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ インスリンの投与量の調整

授業内容	時間数	実施時期
講義 (e-ラーニング)	11	12 月
演習	3	12 月
実習	5 症例	1 月～2 月
評価	2	12 月から 2 月

8. 受講資格

当研修センターでは、3つの特定行為区分研修を実施するにあたり、「精神及び神経症状に係る薬剤投与関連」の受講は、1人1区分とし、「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」、「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」は、1人が2区分受講可能とする。また、次に定める要件と、区分も合わせての受講は区分ごとの受講資格をすべて満たしていること。

- 1) 看護師免許を有すること。
- 2) 施設長または看護部長（同等職位の所属長）推薦を有すること。
- 3) 医療・看護の発展と社会貢献に意欲を有すること。
- 4) 看護職賠償責任保険に加入していること。

【区分別ごとの受講資格】

〈精神及び神経症状に係る薬剤投与関連〉

- 1) 看護師免許取得後、精神科での実務経験を5年以上有する看護師。
- 2) 書類審査に合格した者
- 3) 小論文を合格した者
- 4) 面接試験に合格した者

〈栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連〉

- 1) 看護師免許取得後、栄養及び水分管理の実務経験を5年以上有する看護師
- 2) 書類審査に合格した者
- 3) 小論文を合格した者
- 4) 面接試験に合格した者

〈血糖コントロールに係る薬剤投与関連〉

- 1) 看護師免許取得後、血糖とインスリン療法の実務経験を5年以上有する看護師
- 2) 書類審査に合格した者
- 3) 小論文を合格した者
- 4) 面接試験に合格した者

9. 受講の免除について

指定研修機関において既に履修した共通科目については、当該科目の履修免除について特定行為研修管理委員会で認められた場合、その時間数の一部を免除する。上記に該当し、受講免除を希望する場合は、既修得科目履修免除申請書（様式4）を出願時に提出すること。選考時に受講免除の可否を決定とする。

10. 出願手続き

- 募集要項請求方法

袖ヶ浦さつき台病院ホームページ「看護師特定行為研修センター」から必要書類をダウンロードして下さい。

- 出願期間

令和3年11月8日(月)～11月30日(火) 必着

- 出願提出書類

1) 受講願書(様式1)

2) 履歴書(様式2)

3) 勤務証明書(様式3)

4) 〈該当者のみ〉既修得科目履修免除申請書(様式4)

5) 受講志願理由書(様式5)

6) 推薦書(様式6) ※ 原則として所属機関の推薦とする。例外有

7) 小論文 ※テーマは表1参照

8) 緊急連絡先(様式7)

9) 看護師免許証(写)

※ 提出された出願書類は返却いたしません。

※ 封筒に「特定行為研修 志願書在中」と明記して下さい。

表1

下記3つのキーワードを使用して、1000字程度で記述

キーワード：地域医療 チーム医療 安全

テーマ：特定行為に係る看護師の研修制度(特定行為研修)を修了後の活動について

11. 出願書類提出方法

〒299-0246

千葉県袖ヶ浦市長浦駅前5-21 袖ヶ浦さつき台病院 看護管理室行

※「郵便書留」で送付するか、直接持参してください。

Tel: 0438-38-4439 研修センター担当者(看護管理室:栗原)

- 受験料

20,000円 ※11月30日までに振り込んでください

【振り込み先】

銀行名：千葉銀行 木更津支店

口座名義：社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院 理事長 矢田高裕

口座番号：普通 3643193

1 2. 試験日及び試験会場

* 受付：10時00分～

面接試験 令和3年12月11日(土)10時～	袖ヶ浦さつき台病院 管理棟2階 会議室
---------------------------	------------------------

1 3. 選考方法

- 1) 一次選考 書類審査
- 2) 二次選考 小論文審査
- 3) 三次選考 面接審査

1 4. 選考結果

選考結果については、本人宛て簡易書留速達にて郵送します。

1 5. 受講手続と納付金（入講納付金及び受講料）について

受講予定者に受講手続についての詳細をご案内します。受講手続期間及び納付金については、下記の通りです。 ※ 振込先は受験料と同じ

受講手続期間：合格者に別途連絡致します。

※合格通知書と同封いたしました「受講申込書」を返送後に、必要書類を郵送いたします。

納付金（消費税込）

受講納付金	30,000 円
共通科目の受講料	600,000 円

区分別科目の授業料

精神および神経症状に係る薬剤投与関連	90,000 円
栄養および水分管理に係る薬剤投与関連	61,000 円
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	64,000 円

個人情報の取り扱いについて

- * 当センターでは「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適切な取り扱いと安全管理に必要な措置に努めております。
- * 出願及び受講手続に提供いただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続、履修関係等に必要な業務において使用いたします。